

子ども達の未来のために 行動する！

母と子、お年寄りの願いを議会に届けて15年。住民の皆さんと力を合わせることで、住みよい街づくりや教育・福祉の充実に向けて頑張ることができました。安倍政権が強行する社会保障の後退や戦争への道に突き進む政治にきっぱり対決し、行動します。

市会
日本共産党
市会議員

玉本なるみ

profile: 市議4期、52歳、家族: 夫、二女一男。京大医療技術短大看護学科、府立保健婦専門学校卒業。北病院就職。葵会訪問看護ステーション所長、京都市在宅介護支援センター所長など歴任。京都北健康友の会顧問。新日本婦人の会北支部員 趣味: 和太鼓、エイサー踊り、クラリネット

行動力なら誰にも負けない!



地域要求 住民のみなさんとスクラム組んで、実現に全力

「バスを走らせてほしい」 住民の悲願が実現へ



▲「考える会」のみなさんとともに宣伝 (2012年10月)

西賀茂北部の柵野学区は、人口急増地なのに市バス路線がなく、住民にとって路線延長は悲願でした。住民の皆さんは「交通問題を考える会」を発足させて、署名や住民アンケートに取り組むとともに、延長約5キロのバスルートを提案。自治連合会の皆さんも市交通局や北区役所に要望を重ねてこられました。私も、本会議や委員会で繰り返し路線延長を要求してきました。

そして、やっと、今年の3月22日より『特37号』として走りだしました。ただし、1日9本と便数が少なく、要望の強い西賀茂北部は運行ルートではありません。引き続き、拡充に向けて取り組みます。

その他、原谷や鷹峯などの地域も、バス路線の充実や北山橋周辺のトイレの設置などの要望があふれています。住民のみなさんと力を合わせて頑張ります。

子ども達の未来のために、 原発ゼロに!



▲毎週京都駅前の開電前でさんかん行動に参加

原発は福島原発事故で、人類の手には負えない危険であることが証明されました。そんな代物を未来の子ども達のお荷物にはなりません。これから、放射能汚染の影響が子ども達の健康被害として出てこないか不安でなりません。

敬老乗車証を守りましょう!



▲署名行動で、要望をうかがい対話する

「敬老乗車証は大切に使っています。1回乗るたびに100円いるなんて困ります。今のままでお願いします」と、切実な声を寄せていただき、たくさんの方がご署名いただいています。

暴走政治
ストップ!

戦争する国づくりは許さなう!